

令和7年12月

博物館実習ご担当者様

公益財団法人古川知足会 古川美術館  
2026年度博物館実習受け入れについて

拝啓 時下、皆様におかれましては益々ご清祥のことと存じます。  
さて、古川美術館では、2026年度博物館実習を下記のように実施致しますのでご連絡  
いたします。

今後、古川美術館の事業計画の変更、古川美術館職員の体調面を含めた問題に応じて、  
日程の変更、内容の変更などの処置をとることもあります。また、実習の期間中、実  
習学生に体調面を含めた問題が起こり、やむなく実習（課題を含む）に参加するこ  
とが困難となった場合、学生在学の大学において博物館実習の補填をお願いいたします。  
実習学生の欠席等については、古川美術館での実習の振替、補填は行いません。  
何卒、ご理解のほどよろしくお願ひいたします。

敬具

記

申込期限：2026年2月28日（土）（必着）

受入れ決定：受け入れの可否は、2026年3月中旬までに大学へ通知します。

実習期日：2026年8月上旬（5日間）

8月4日（火）、5日（水）、6日（木）、7日（金）

及び8月10日（月）の5日間を予定（変更の可能性があります）

※実習の日程は、事業内容等の変更に伴い、変動する可能性があります。  
特別な事情でない限り、全日程の出席を条件といたします。

実習条件：①実習中の数日間、実習生自身のノートパソコンを持参して、資料作成  
及び課題発表を行います。Officeソフト（Word、PowerPointを使用）、又は  
同等のソフト（文書作成、プレゼンテーション用ソフト）の入ったノートパソ  
コンを持参できる学生を条件とします。

②Word、PowerPointを使用するにあたり、基本的な文字入力（Word）、文字  
及び画像配置（PowerPoint）といった基礎知識を身につけておくこと。

受入人数：6～10名

申し込み多数の場合は、書類審査の他、美学・美術史専攻、美術系実技専攻  
の方を優先して受け入れます。また、愛知県内の大学・大学院に在籍する方  
を優先します。

1大学につき2名以内を原則とします。大学にて取りまとめをお願いします。

実習費：5000円（一人につき）

提出書類：所属する大学所定の依頼文書、履歴書、及び作文を大学より提出してください。申し込みに際して、学生からの事前の電話連絡は必要ありません。

\*履歴書（実習希望者の顔写真のついたもの）

\*作文（書式は問いません）

「古川美術館を選んだ理由」（800文字程度）

\*大学からの依頼書（古川美術館 館長 古川爲之 宛。所属校所定の様式）

書類提出先：〒464-0066

愛知県名古屋市千種区池下町 2-50

古川美術館 学芸課 博物館実習担当者 宛

その他、ご質問などは下記までお問い合わせください。

〒464-0066

愛知県名古屋市千種区池下町 2-50

古川美術館 博物館実習担当：学芸課（小柳津）

TEL（052）763-1991

FAX（052）763-1994